

NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2018.05 No.17

第30回
関西茶話会講演録
名古屋講演会講演録

学士会館、 開館90周年!

七大学・同窓会・会員作品・会員活動紹介
学士会・学士会館ニュース

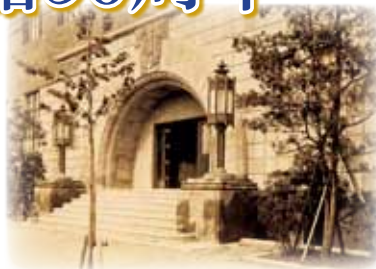
学士会



2018年5月20日



学士会館、開館90周年



1928年5月20日に開館した学士会館は、お陰様で本年90周年を迎えます。
90周年を記念して、学士会館では様々なプランを実施中です。
ぜひ、学士会館へお越しください。

会合・宴会
プラン

伝統の西洋料理
「ビーフ・ウェリントン」の
シェフ・サービス付き！
90周年記念プラン

「SHAON（謝恩）」



カフェ&ビアバブ
「SEVEN'S HOUSE」

フランス伝統の焼き菓子
「フリアン」



※セットは、4個（プレーン2、
チョコ・抹茶各1）で販売

中国料理
「紅樓夢」

開館90周年記念イベント
「中国の4大料理を味わう」
～広東・北京・四川・上海～

第2回：北京料理 / 5月22日(火) 18:30～



婚礼
プラン

おふたりの永遠の愛を
90周年特別プラン
「アメジスト」



各プラン詳細につきましては、
学士会館公式サイトをご覧ください。
<https://www.gakushikaikan.co.jp/>





学生会応援中！ 七大学OBサッカー大会

初代学生会理事長杯は京都大学の手に！

学生会が「理事長杯」を総合優勝校に贈呈することになった「七大学OBサッカー大会」が、2018年3月10日(土)、市原スポーツパークにて開催されました。

本大会は「Over60」「Over40」「Over60+Over40」で、それぞれ総当たり戦を行い順位を決定します。全てのグループを制したのは、京都大学。見事、初代「学生会理事長杯」を手に入れました。

順位表

〈Over40 順位表〉

順位	チーム	勝	分	負	勝点	得点	失点	点差
1	京大	4	2	0	14	6	0	6
2	東北大	3	3	0	12	7	1	6
3	阪大	3	0	3	9	4	5	-1

〈Over60 順位表〉

順位	チーム	勝	分	負	勝点	得点	失点	点差
1	京大	4	2	0	14	8	1	7
2	九大	4	0	2	12	6	3	3
3	名大	2	4	0	10	2	0	2

〈総合順位表〉

順位	チーム	勝	分	負	勝点	得点	失点	点差
1	京大	6	0	0	18	14	1	13
2	名大	4	1	1	13	5	4	1
3	九大	2	2	2	8	7	6	1
4	東北大	2	2	2	8	7	6	1
5	東大	2	1	3	7	11	6	5
6	阪大	1	1	4	4	6	13	-7
7	北大	0	1	5	1	2	16	-14



優勝した京都大学チームの皆さん

来年はこの大学が優勝するのか？ 現役学生の「七大戦」以上に目が離せません！

七大学で卒業式が挙行されました

2018年3月20日(火)の九州大学を皮切りに、七大学で卒業式(学位記授与式)が挙行され、学生会は、東京大学・名古屋大学・京都大学にて入会勧誘を行いました。



東京大学

3月22日(木)・23日(金)
@東京大学安田講堂

名古屋大学

3月26日(月)
@名古屋大学豊田講堂



京都大学

3月26日(月)・27日(火)
@京都市勤業館みやこめっせ



「七大学卒業式の情景」は、本誌38・39頁をご覧ください。

2018.05 NO.17

7 LECTURE 第 30 回 関西茶話会

博物館で探るヒトの知恵の進化 03

大野 照文 (三重県総合博物館館長/京都大学名誉教授)

名古屋講演会

チカラある分子を創る 10

合成化学、ナノカーボン科学、生命科学の融合

伊丹 健一郎 (名古屋大学 ITbM 拠点長/名古屋大学大学院理学研究科教授/
JST-ERATO 伊丹分子ナノカーボンプロジェクト研究総括)

7 UNIV.

七大学情報 16

七大学卒業式の情景 38
七大学書籍ランキング 40

7 ALUMNI

同窓会案内・開催報告 22

7 MEMBERS

会員通信 28

会員著作物紹介
『NU7』投稿原稿募集のご案内

7 NEWS

学会会・学会館より 32

7 STAFFs

編集委員コラム 42

JOIN US!

学会の紹介 表 4



表紙写真…北海道大学写真部 4年 登坂直紀

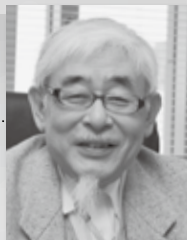
開催日 2017年11月18日(土)

会場 京都大学楽友会館

博物館で探るヒトの知恵の進化

大野 照文

三重県総合博物館館長／京都大学名誉教授



● PROFILE ●

京都市生まれ。1974年京都大学理学部卒業。1983年京都大学大学院理学研究科博士課程退学。同年ドイツ・ボン大学にて博士号取得。1986年京都大学理学部助手。助教授を経て、1997年京都大学総合博物館教授（～2016年まで）。2009年京都大学総合博物館館長（～2015年まで）。2016年より三重県総合博物館館長。

博物館の楽しみ方

① 「何故」を問うと面白い

博物館で学芸員の解説を聞くと、その時は楽しいですが、家へ帰ったら大抵は忘れてしまいます。むしろ展示を見て、自分で疑問を持ち、想像したり調べたりすると、知識が自分のものになります。

京都大学総合博物館の常設展示を例にお話します。考古学展示室（図1）を見ると、手前の石棺や奥の石棺はすごく立派ですが、左にある陶棺はみすぼらしく見えます。

しかし、これらの棺に埋葬されたの

は、当時の大金持の豪族です。貧相な棺を買うはずはありません。私たちの目に貧相に見えても、当時の豪族たちには光輝いて見えたはずです。もしかしたら陶棺は当時の最先端技術で作られたハイテクの棺として珍重されたのかも知れません。

② 二条城には葵の紋がない

江戸末期の古地図（図2）を見ると、天皇のお住まいの京都御所には菊の御紋が入っていますが、幕府が設置した京都所司代や二条城に葵の紋は入って

いません。

ある京大生は、「幕府が葵の紋を勝手に使われるのを嫌ったからではないか」と推測していましたが、私に言わせれば、帝の御紋を勝手に使う方がはるかに不謹慎です。

疑問を持った私は、地図の描かれた年が文久2(1862)年、明治維新の5年前であることに注目しました。勤

王か佐幕かで、日本中が大騒ぎだった頃です。もしかすると地図を制作した人は、「次は天皇の御世だ」と見抜いていたのかもしれませんが。勤王派だったため、徳川の紋をわざと無視したのかもしれませんが。

③ 三重にゾウ、何故？

私の住む三重県には、約500万年前、ミエゾウというゾウがいました。当時、中国に住んでいたコウガゾウ(黄河象)と非常に近い仲間で、背丈は約4mとマンモスよりもはるかに大きく、世界のゾウの歴史の中でも1、2位を争う大きさでした。

ある時、子どもに尋ねられました。「今の日本にゾウはいないのに、昔はいたのは何故？」

調べてみると、「日本にゾウがいたのは、今から1,500万年以上昔と、今から500万年前以降。その間の時期は、日本ではゾウの化石が見つかっていない」と判明しました。

約1,500万年前までは日本列島は大陸と繋がっていたので、ゾウは歩いて日本列島に来たのでしょう。ところがその後、

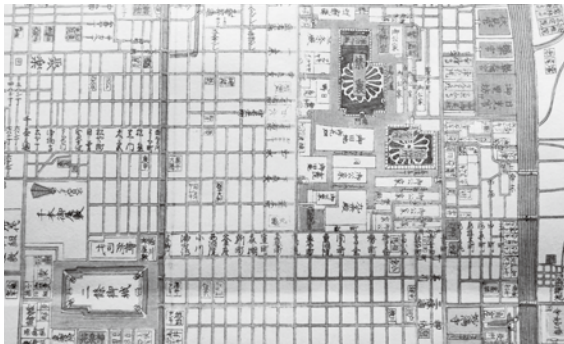


- 手前：石棺・重要文化財（5世紀：城陽市久津川車塚古墳出土）
- 左奥：陶棺（7世紀：京都市西京区石見上里出土）

- 一見貧弱な陶棺を作った心は？

図1

二条城に葵の紋がないのはなぜ？



洛中洛外新增細見 京都絵図大全 完
文久2年(1862) 竹原好兵衛刊
木版色刷り 720x1020mm

京都大学附属図書館所蔵

図2

約 100 万年かけて日本海が拡大し、日本列島と大陸が海で隔てられたので、ゾウは日本に来にくくなりました。

しかし約 200 万年前、氷河期と間氷河期が繰り返されるようになると、氷河期には北海道～サハリン～大陸や、朝鮮半島～日本列島が陸続きになるので、約 200 万年以降、再びゾウが日

本に来るようになりました。

ところが、ミエゾウが日本に来たのは、氷河期の始まっていない 500 万年前です。ゾウは泳げるので、一生懸命泳いで来たのかもしれませんが。

以上のように、展示を見ながらいろいろ想像するのは楽しいです。

見落としと思い込み

① ハマグリの貝柱の数

1997 年、京都大学総合博物館が設立された時、私は教授として配属されました。博物館でワークショップを担当するうち、見学者の多くが同じ所で間違ふことに気付きました。私は「皆が共通して示す反応には、意味があるはずだ」と考えました。

ワークショップでは時々、見学者にハマグリの貝柱の数を尋ねています。

図 3 を見ると、細かい筋がたくさん

ついている場所があります。これは貝柱が成長する過程でついたものです。つまり、よく観察すれば、「貝柱は 2 個」と分かるはずです。

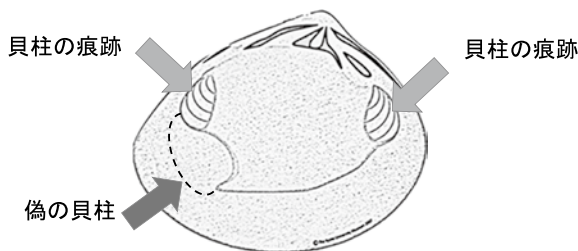
ところが、京大生にハマグリを観察させ、スケッチまでさせても、正答率は 50 人中 24 人でした。彼らには共通する誤りがありました。一つは、スケッチをしても、描く内容の意味を考えないの

で、「見落とし」があること、もう一つは、ハマグリには入水管と出水管が入る半円形の窪みがありますが、ここにありもしない残りの半円形の輪郭を補い、「これも貝柱だ」と、「思い込み」をしたことです。

② 何故、見落としは起きるのか

私たちは自転車に乗れるようになると、「何も考えなくとも体が覚えている」状態になります。これを「手続き記憶」といいます。

思い過ごしと見落とし



- 見落とし: 手続き記憶の落とし穴
考えなくてもスケッチできる(自転車に乗るのに役立つ)
- 思い込み: 生き残り本能の落とし穴
あると思って行動した方が得(天敵から逃れるのに役立つ)

図 3

京大生はこの手続き記憶という高い能力のお蔭で、頭を使わず、眼と手を連動させるだけでスケッチしたので、見落とししが起きたのです。

③ 何故、思い込みは起きるのか

ホモ・サピエンスの祖先は、サバンナの広がるアフリカで生まれたと考えられます。彼らは草原で「藪の後ろに何かいる！」と気付いた時、どう反応をしたでしょうか。

その時、隠れた部分の輪郭を補って全体像を想像し、「ライオンだ！」と思い込んで逃げれば、生き残る確率は高まります。しかし、輪郭を補わなかった場合、藪の後ろにあるのが倒木ならよいですが、ライオンだったら、万事休すです。

「一部が見えた時、輪郭を補い、全体像を想像して思い込むこと」は、私たちの祖先にとって極めて重要な生き残りのための知恵だったのです。

輪郭を補う思い込みと同様の例に錯視があります。図4で、「ハ」の中に

2本の横棒があります。上の方が長く見えますが、同じ長さです。図5左の三角形は実際にはありません。図5右では2本の縦線が外側へ歪んで見えますが、直線です。

これらの錯視は、正しい解釈や知識を与えられても矯正できません。

二本の縦線が外向きに歪んで見えるのは、放射状の背影にまどわされた我々の脳が、走行中の風影を見ているのだと思い込むことが原因のようです。網膜にモノが映ってから脳に届くまで0.1秒かかるそうです。しかし、走っている時に突然目の前に木の枝が現れたら、(走る速度にもよりますが)脳に情報が届いた時にはぶつかっています。この危険を避けるため、見た瞬間に我々の脳は0.1秒後の世界を想像して直線を外側にずらして見てしまうのだと考えられています。

そう考えると、「思い込みや錯視は、人類の祖先がサバンナで生き残る上で必要な能力だったが、現代では誤作動する」と言えます。

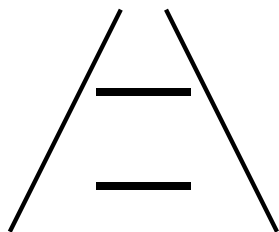
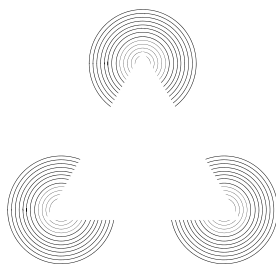
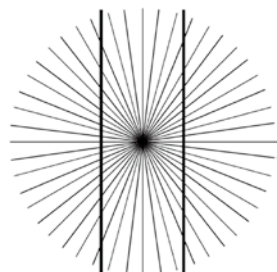


図4



三角形はありません



2本の線はゆがんでいません

図5

ちなみに、サバンナでライオンから逃れる経験をすると、人は「怖い！」という恐怖感と、「助かって嬉しい！」という（脳内麻薬中毒のような）幸福感を抱きます。この経験が繰り返されると、好奇心、向上心、自信、快感などが生じます。素直な人は美的センスを発達させ、屈折した人は恐怖感が癖

になってマゾになるかもしれません。人間の持つ豊かで複雑な心理は、サバンナが育んだのでしょう。インド生まれの神経美学の権威、ラマチャンドラン先生も、「美を感じる心の起源は生き残りの本能にある」と指摘しています。

対話能力は、発展途上の能力

私たちは「当て推量を避け、観察に基づいて判断したい」と願いますが、人間は上述のように、見落としと思いつ込みを犯すので、簡単には真理に到達できません。

では、仲間と対話すればどうでしょうか。先程のハマグリの貝柱の数に関する京大生の正答率は、対話後、50人中46人に上がりました。しかしこれは例外で、大抵の場合、対話後にも正答率は上がりません。

では何故、私たちは対話下手なのでしょう。実は私達が進化の過程で対話能力を獲得したのはごく最近のことらしいのです。

対話には自意識（自分と周囲の人は異なるという意識）の芽生えが必要です。そこで私は、いつ自意識が生じたのかを調べました。ただし、いくら発掘をしても、「自意識や対話を直接示す化石」は出てきません。化粧品、装身具、埋葬儀礼、芸術作品（彫刻、洞窟壁画）など自意識の存在を示す間接的な証拠から推定するしかありません。

ホモ・サピエンスの歴史は30万年と言われますが、「自我の芽生え」を示す証拠が最初に出てくるのは、南アフリカの7.5万年前の遺跡です。体に塗る絵の具（オーカー）や穴の開いた小さな貝殻が数多く出土しています。最古の装身具と考えられます。

約4万年前には各地で洞窟壁画が作られ始めます。最古はインドネシアのスラウェジ島で発掘された動物の絵です。ドイツでは約4万年前の最古の象牙彫像が見つかっています。顔はライオン、体は人なので、「ライオンマン」と呼ばれています。

このように自意識の存在を示す遺物は約5万年前頃から爆発的に増えているので、文化の大爆発と呼ばれています。そこで、「対話が始まったのも、5万年前頃ではないか」と私は推定しています。我々が対話下手なのは、ごく最近獲得したばかりの発展途上の能力だからでしょう。

では何故、人類は自意識や対話能力を突然、身につけたのでしょうか。

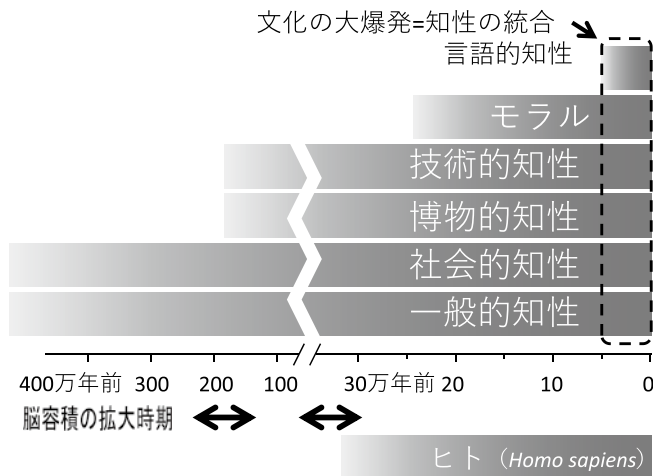


図 6

図 6 をご覧下さい。私たちの脳は祖先の時代に段階的に大きくなりながら、図中の下から上へ、より高度な知性を獲得してきました。

「技術的知性」を獲得し、いい石器を作れるようになると、獲物の肉を綺麗に分けられるので、栄養価の高い食物を摂取できます。すると消化にかかるエネルギーが減るので、余剰分が脳の活動に使われ、獲物や身のまわりの自然についての博物的知性など様々な

能力が発達したのでしょう。

ただし、ホモ・サピエンス以前に獲得したものも含めて個々の能力は別々に機能したと思います。自閉症の人が特殊能力を発揮する例や、脳に損傷を負った人が特定の能力だけを欠落させる例が、その根拠です。

図 6 に示すように 5 万年前、別々に進化した能力を隔てる壁が取り払われ、一気に統合したのだと思います。

モラルの起源

モラルとは、純粋な利他的行為のことです。図 6 の「一般的知性」は、自分の遺伝子を次世代に繋げたり、自分と似た遺伝子を持つ身内を最優先にしたりする自己保存本能も含みます。しかし、集団生活を送る人類は、やがて「社会的知性」（社会的規範）を発達さ

せました。

発掘された獲物の動物の骨を見ると、人類は長らく一人で小さい獲物を獲っていましたが、25 万年前、集団で大きい獲物を捕るようになったようです。しかも獲物を一人占めすることなく公平に分けていたようです。これが社会

的知性のより進化した形としてのモラルの起源でしょう。

「モラルは遺伝子に組み込まれている」と思います。そう考える根拠の一つは、人は人前で失敗すると、赤面することです。もう一つは、第二次世界大戦中、前線で「撃たないと自分が殺される」という局面でも、発砲率が15～20% だったことです。アメリカ

軍はこれを反省し、敵を見たら良心の呵責なく殺すよう訓練しましたが、多くのベトナム帰還兵が後に遺症に苛まれました。

モラルに反する行動は人の心に大きな傷を残します。私たちはモラルを内在化させています。21世紀の日本では、モラルこそ一番大事です。

21世紀の博物館は「モノ」から「ココロ」へ

2016年4月、私は京都大学総合博物館から三重県総合博物館（通称、MieMu（ミエム））に移りました。

三重県には立派な人物がいます。射和いざわの豪商の家に生まれた竹川竹齋（1809～1882）です。

彼は江戸で修行した後、故郷に戻り、1837年、地域の農民のために上の池を普請しました。その後、政情が不安定になると、1853年、『海防護国論』を著して開国を主張し、勝海舟などに影響を与えました。さらに、私費で図書館を創設し、特産品開発と貿易による富国強兵を唱え、輸出を視野に茶の栽培、陶芸、養蚕を始めました。

彼自身は、攘夷論者の妨害などで多くの挫折を味わいましたが、世界情勢を正しく見極め、幕末から明治にか

け、地元レベル、全国レベルで先見性のある活動をしました。モラルある生き方の好事例と言えるでしょう。

三重県総合博物館は、県の歴史と文化の証である史料を展示し、竹齋のような故郷の先人の卓越性を紹介しています。今後は、地元企業や教育界や行政と協力し、様々な人と世代を繋ぎ、全国あるいは世界に誇れる「利他主義復権のプラットフォーム」になりたいと考えています。



名古屋講演会

開催日：2017年12月5日（火）

会場：名古屋大学理学南館坂田・平田ホール

チカラある分子を創る 合成化学、ナノカーボン科学、生命科学の融合

名古屋大学 ITbM 拠点長 / 名古屋大学大学院理学研究科教授 /
JST-ERATO 伊丹分子ナノカーボンプロジェクト研究総括

伊丹 健一郎

「チカラある分子」を作りたい

分子は10億分の1m (=nm・ナノメートル) という小さいサイズですが、我々の生活を一変させる力があります。分子は凄い、の一言に尽きます。

私は分子の力を利用して「世界の重大問題を解決したい」「研究分野を丸ごと創出する新分子を作りたい」と考えています。「何の役に立つかわからないけど、構造の美しい分子を作りたい」とも思います。

歴史を紐解くと、一つの分子が世界を変えた例はいくつもあります。微生物の作るペニシリンは、抗生物質という新たな研究分野を創出しました。近年では、大村智先生が微生物の作るアベルメクチンを発見しました。この分子を少し化学修飾した分子イベルメクチンはアフリカの寄生虫感染症の特効薬となり、大村先生はノーベル生理学・医学賞を受賞しました。

名古屋大学の先輩の下村脩先生は、緑色蛍光タンパク質を発見し、これの

単離に成功しました。この分子はバイオイメージング分野を創出し、下村先生はノーベル化学賞を受賞しました。

他にも、タミフル（抗インフルエンザ薬）やフラーレン（太陽電池）など、私の憧れるヒーロー分子はたくさんあります。

I love benzene !

私は高校の化学の授業で正六角形の炭素分子（ベンゼン環）に出会いました。以来、「ベンゼンを用いて世界を変える分子を作りたい」と願ってきました。

私たちの生活はベンゼンなしでは成り立ちません。医薬品も抗生物質も抗癌剤も、液晶ディスプレイも、太陽電池も、全てベンゼンの誘導体です。野依良治先生のノーベル化学賞受賞のきっかけとなった分子も、ベンゼン誘導体でした。

少し前に「豊洲市場で基準値の79倍のベンゼンが検出された」と報じられた時には心を痛めました。「我々が

生きるのに必要な酸素を含めて、どんな化学物質だって濃度が高ければ毒になるのに」と思ったものです。

異分野融合型の合成化学

私は合成化学が一番得意で、分子をレゴのように繋げ、新機能をもつ新分子を作ってきました。

2005年に名古屋大学に移ってからは、合成化学とナノカーボン科学を繋げ、「分子ナノカーボン科学」を始めました。2012年にITbMを設立してからは、合成化学と植物科学と時間生物学を繋げ、「植物ケミカルバイオロジー」や「化学時間生物学」を始めました。

現在は、①分野融合型の合成化学で新分子を作る（触媒の開発など）、②新分子の活躍の場を医学生物分野に見つける、③新分子の活躍の場を材料科学に見つける、の三本柱で研究を行っています。

ナノカーボンとは

ナノカーบอนはベンゼンが様々な幾何学的に面白い形につながった究極のベンゼン誘導体と言えます。炭素のみでできた次世代材料として大変注目されています。

1985年に発見されたフラーレン（球体）、1991年に発見されたカーボンナノチューブ（筒状）、2004年に発見されたグラフェン（平面状）が有名で、これらの他に、理論的に予測されながら合成されていないナノカーボ

ンも多数あります。

フラーレンとグラフェンはその美しさのみならず、破格の物性が明らかとなり、開発者にはノーベル賞が授けられました。カーボンナノチューブを発見した飯島澄男先生も毎年候補に挙がっています。

ただし従来技術では単一構造のナノカーボン精密合成できず、混合物からの精製もできませんでした。

そのため我々が知っているナノカーボンの物性の多くは、混合物の平均値であることがほとんどです。ナノカーボンの本来の可能性を引き出せていないことが、理解と応用を妨げてきました。

私はこの混合物問題に挑み、単一構造のナノカーボン分子を合成しようと、「分子ナノカーボン科学」を切り拓いてきました。幸運だったのは「迅速合成触媒」という強力なツールを同時に開発していたことで、これで世界をリードできたと思っています。

カーボンナノチューブ (以下、ナノチューブ)

ナノチューブはアルミニウムの半分という軽さですが、硬さは鋼鉄の20倍です。半導体性、超伝導性、発光素子などの優れた物性を持ち、将来は宇宙エレベータの建築素材になると期待されています。

ナノチューブの構造には、ジグザグ型、アームチェア型、カイラル型の三種類があります。

アームチェア型は電気を通しますが、ジグザグ型とカイラル型の多くは半導体性で、直径や側面構造によって電気を通したり通さなかったりします。これが混合物問題です。

ベンゼン環は平面構造が最も安定であるため、筒状にすると歪みが生じます。これが、ナノチューブの合成が困難だった理由です。私はナノリングやナノベルトと呼ばれる、「短尺」の環状有機分子を先に作り、これを筒状に伸ばすことで単一構造体のナノチューブを作ろうと考えました。

実験ではベンゼンを適切な誘導体にした後、触媒を使って分子連結反応を行い、ナノリングの合成に成功しました。実験開始から4年後の2009年のことでした。

さらに4年後の2013年、ナノリングからナノチューブを合成しました。基板上にナノリングを置き、エタノールを吹きかけながら500°Cで15分熱すると、ナノリングに高温で生成する高活性な炭素がどんどん付いていき、ナノチューブができました。世界初のボトムアップ型の合成でした。

この方法の長所は、ナノリングの直

径を変えれば、ナノチューブの直径を変えられるところです。ナノリングは今では数多く市販され、世界中で様々な用途で使用されています。

一方、この方法の欠点は、ナノリングが500°Cという高温に弱く分解してしまうことでした。もっと熱に強い環状分子が必要でした。

カーボンナノベルト

(以下、ナノベルト)

研究を開始した2005年から、私たちの本命はナノベルトでした。ナノベルトは熱に強いので信頼性の高い環状分子になると期待しました。ところが、ナノベルトは歪みがとても大きく、合成の成功するまで12年もかかりました。

実は、ナノベルトの研究はナノチューブ発見のはるか昔、1950年代に始まりました。理論化学者がナノベルトの幾何学的な美しさに魅せられ、研究を始めたのです。

1980年代になると、世界中の研究者がナノベルトの合成を目指して研究を始めました。その代表がフェクトレ先生(独)とストッダート先生(米)です。

2013年、私は国際シンポジウムで二人から直接激励され、光栄でした。しかし、その後も悪戦苦闘は続き、最後は研究室を挙げて挑戦し、2016年9月ようやくナノベルトの合成に成功しました。



ナノベルトの実用化

2017年4月14日、ナノベルト合成の論文が公開されると、「世界初の合成」と大きく報道されました。ナノベルトは超有名分子となり、ナノテク関連の企業の株価が一時急伸びました。ネット検索をしても日本語だけで30万件以上ヒットします。美しい分子だからか、ナノベルトのアクセサリーを販売する人も出てきて驚きました。

この新分子が何の役に立つのか、実は私にも分かりません。ただ私は、「美しい物には機能が宿る」と信じています。冒頭で紹介したフラーレン(球状)も、幾何学的に美しい炭素分子の理論研究から始まり、何の役に立つか分からないまま合成が試みられ、完成しました。その後、大量合成法が確立し、物性も解明され、今では太陽電池などに欠かせないものとなりました。新しい炭素の形の歴史はそんなものなのです。最初から機能や応用なんて言ったらいけないんです。美しい物には機能が宿るのです。歴史が証明しています。

ナノベルトは2018年3月に東京化成工業から市販化されます。世界中の研究者が物性、機能、応用を研究すると思うので、ナノベルトはそのうち勝手に活躍し出すでしょう。

ワーブド・ナノグラフェン

私たちは他にも多くの炭素の新分子を合成しました。例えば馬の鞍のよう

に湾曲したワーブド・ナノグラフェン(2013)です。

2017年に市販化されました。様々なユニークな光電子物性があることがわかったので、多くの研究者や企業が電子デバイスでの応用研究に取り組んでいます。

さらに最近、この新分子は細胞の中に入り、発光するので、バイオイメージングに使えることが分かりました。さらに、がん細胞に入れて光をあてると、がん細胞が死滅することも分かりました。

私たちの作った炭素の新分子は、材料分野だけでなく、生物分野でも応用されています。

ITbM (名古屋大学トランス

フォーマティブ生命分子研究所)

2012年、私が仲間と異分野融合を推進するITbMを設立し、世界トップレベル研究拠点(WPI)に採択してもらいました。

トランスフォーマティブとは、変えるという意味があります。「分子で世界を変えたい」という私たちの夢を表す最適の言葉です。

ITbMでは「分子の力で植物を理解・制御する」、「体内時計を分子で制御する」、「画期的なバイオイメージング分子を開発する」という三つの目標を掲げています。基礎研究を重視しつつ、食糧問題やエネルギー問題の解決に貢献したいです。

異分野融合の仕方もユニークで、名



名古屋大学が得意とする合成化学、植物科学、動物科学（体内時計）、理論化学の分野でコラボしています。

主任研究者は12名で、体内時計の世界的権威スティーブ・ケイ博士もいます。現在、総研究者数は69名、外国人が3割です。

異分野の研究者が同じ空間で研究できるように、研究室の壁を取り払いました。研究者同士がカジュアルに議論できるように、施設内の雰囲気をも牧場的に保つことも心がけています。

ITbM が開発した画期的な新分子

① ストライガ問題

ストライガは稲やトウモロコシなどの穀物に寄生し、養分や水分を吸い取って枯らす寄生植物です。アフリカの穀倉地帯の3分の2（約4千ha）はこれに侵され、貧困と飢餓の大きな原因となっています。ITbMではこのストライガを撲滅する可能性のある分子を合成しました。農薬として実用化し、

食糧危機の解決に貢献したいです。

② 気孔を制御する分子

気孔は植物の成長、光合成の効率などに関わります。この気孔の数を増やす分子、開く分子、閉める分子、フリーズさせる分子を開発しました。

気孔の数を増やす分子をトマトなどにスプレーすると、根がぐんぐん伸びます。気孔を閉める分子をキャベツなどにスプレーすると、水分の蒸発が抑えられ、葉が萎れにくくなり、1週間水をやらなくても、葉はびんびんしています。

メカニズムは不明ですが、遺伝子組み換えを行わなくとも、分子によって気孔をコントロールできることを証明しました。

③ 体内時計を制御する分子

体内時計のメカニズムを解明し、24時間を48時間にしたり、逆に8時間にしたりできるようになれば、睡眠障害、代謝疾患などを治療できるかもしれません。動物や植物の生産性を向上できるかもしれません。

私たちは体内時計を制御する分子を30種類以上、開発しました。そのうちの一つをマウスで試すと、時差ボケ緩和の効果があることを吉村さんたちは見つけました。将来、時差ボケ防止薬を開発できるかもしれません。

④ バイオイメージング分子

山口さんたちは脂肪細胞を選択的に見られる分子や並外れた光耐久性をもつイメージング分子など、多くのイメージング分子を開発し、市販化しまし

た。

⑤植物を透明にする分子

特殊な薬品を植物にかけると、植物が透明化できることを東山さんたちは発見しました。2016年、「ClearSee」という名前で市販化しました。

透明化した植物を特別な顕微鏡で覗くと、組織の中が丸々見えてきます。さらにこの透明化技術と蛍光タンパク質などを合わせて使うと、植物の器官などがさらに鮮明に見えます。

⑥迅速に分子を合成する触媒

新分子の合成を支える触媒を数多く開発し、市販化しています。

ITbMのこれから

ITbMは設立5年で、論文570本、メディア取材2千回以上、特許資産86件、共同研究20社・40件以上、技術移転16件、化合物の市販化19件、競争的資金獲得61億円、受賞300件、国内外のアカデミックポスト

獲得44名という成果を挙げました。

多くの共同論文が“Nature”“Science”“Cell”という世界最高峰の学術誌に掲載されました。

2017年にはITbMの研究者が私を含めて3名、「世界に最も影響力のある研究者」に選ばれました。

2016年のWPIの中間評価では、KavLi-IPMU（東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構）と共に最高評価を頂きました。今後も世界最高の研究環境を保ち、最先端の研究を生み出したいです。

ただし、ITbMは10年プロジェクトなので、国からのWPI補助金は2022年に終了します。私たちは2017年、名古屋大学基金の中に「トランスフォーマティブ生命分子研究所支援事業」を設置しました。ITbMの「分子で世界を変える」取り組みに、ご支援をお願い致します。

PROFILE



1994年京都大学工学部合成化学科卒業。1996年同大学院工学研究科合成・生物化学専攻修士課程修了。1998年同博士後期課程修了。同年京都大学大学院工学研究科助手。2005年名古屋大学物質科学国際研究センター助教授・准教授。2008年名古屋大学大学院理学研究科物質理学専攻教授。2012年名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所(WPI-ITbM)拠点長。2013年JST-ERATO伊丹分子ナノカーボンプロジェクト研究総括。現在に至る。
主な受賞歴は、日本学術振興会賞（2014年）、アメリカ化学会賞 Arthur C. Cope Scholar Award（2015年）、永瀬賞（2016年）、中日文化賞（2017年）他多数。

肩書きは3月25日時点のものです

七大学共通

■ 告知

日本学士院賞授賞者が決定しました



恩賜賞・日本学士院賞

松村 剛 東京大学大学院総合文化研究科教授

豊島 近 東京大学分子細胞生物学研究所教授、東京大学分子細胞生物学研究所附属高難度蛋白質立体構造解析センター長

日本学士院賞

楠岡成雄 東京大学名誉教授

丸岡啓二 京都大学大学院理学研究科教授

相田卓三 理化学研究所創発物性科学研究所センター副センター長、東京大学大学院工学系研究科教授

堀江 武 京都大学名誉教授

長野哲雄 東京大学名誉教授、昭和薬科大学常任監事、東京大学創薬機構客員教授

日本学士院エジンバラ公賞

諏訪 元 東京大学総合研究博物館長・教授

北海道大学

■ 告知

オープンキャンパス開催日



開催日 8月5日(日)・6日(月)

※実施するプログラムの内容等、詳細は決定次第 QR 内で発表されます。

北海道大学進学相談会 in 東京・大阪



開催日 東京：8月25日(土)

大阪：10月7日(日)

※会場及び開催時間等、詳細は決定次第 QR 内で発表されます。

■ 報告

冬の植物園ウォッチング・ツアーが開催されました



3月3日(土)、4日(日)に北海道大

学植物園で開催され、小学生ほか31名の子供達と、保護者18名の計49名が参加しました。このイベントは小学生とその家族を対象に、厳しい冬を生き抜く生き物の姿を観察し生物の多様性について学ぶことを目的とした自然観察プログラムです。園内のマツに実際に触れながらそれぞれの種の特徴を観察し、動物と植物のかかわり合いについて説明を受けました。また、イタヤカエデから樹液が出る様子を観察しながら、その樹液の味見をしたほか、かんじきをはいて園内を探索しました。このように、見るだけでなく触覚や味覚も使って冬の自然を体感し、学びました。その後、マツボックリや木の実など、園内の植物を素材として思い思いに工作を行いました。

東 北 大 学

報 告 知

東北大学で学ぶ高度教養シリーズ第二弾「男と女の文化史」



本講座は、人間社会を構成する「男」と「女」への検討を通じて、人間とは何か、社会とは何か、歴史とは何か、「世界観」を再構築する際の確かな「材料」の提供を意図したものです。

※詳細はQRからご覧ください。

東北大学サイエンスカフェ、リベラルアーツサロン



日 時 5月25日(金) 18:00~19:45

会 場 せんだいメディアテーク

講 師 大関真之東北大学大学院情報科学研究科准教授

演 題 『先生、それって量子の仕業ですか?~量子力学とコンピュータの出会い~』

日 時 6月8日(金) 18:00~19:45

会 場 せんだいメディアテーク

講 師 佐藤嘉倫東北大学大学院文学研究科教授

演 題 『信頼をめぐる謎~なぜ人は裏切られるかもしれないのに他人を信頼するのか?』

日 時 6月29日(金) 18:00~19:45

会 場 東北大学青葉山キャンパス青葉山

コモンズ

講 師 尾定誠東北大学大学院農学研究科教授

演 題 『貝類にまつわる切実な話~海の有効利用と人工繁殖~』

報 告

東北大学初の登録有形文化財5件の登録証・登録プレートが贈呈されました



平成29年10月27日(金)付で登録有形文化財に登録された東北大学片平キャンパスの建造物5件について、文部科学大臣からの登録証と登録プレートが、3月19日(月)、仙台市教育委員会の大越教育長から手渡されました。

今回登録された建造物は次の通りです。旧仙台医学専門学校博物・理化学教室(東北大学本部棟3)

旧仙台医学専門学校六号教室(東北大学魯迅の階段教室)

旧第二高等学校書庫(東北大学文化財収蔵庫)

旧東北帝国大学附属図書館閲覧室(東北大学史料館)

旧東北帝国大学理学部化学教室棟(東北大学本部棟1)

東 京 大 学

報 告 知

東京大学第91回五月祭



開催日 5月19日(土)・20日(日)

会 場 東京大学本郷・弥生キャンパス

UTOKYO VOICES



東京大学を構成するのは志をもった卓越した人々です。このシリーズでは、論

文や著書だけからは分からない東京大学の人が紹介されています。

高校生のための金曜特別講座



日 時 5月11日(金) 17:30~

会 場 東京大学教養学部18号館ホール

講 師 鳥井寿夫東京大学教養学部統合自然科学科准教授

演 題 『タイムマシンは可能か?:原子時計とウラシマ効果』

- 日時** 6月1日(金) 17:30～
会場 東京大学教養学部 18号館ホール
講師 江間有沙東京大学政策ビジョン研究センター特任講師
- 演題** 『人工知能社会の歩き方』
- 日時** 6月8日(金) 17:30～
会場 東京大学教養学部 18号館ホール
講師 池内昌彦東京大学教養学部統合自然科学科教授
- 演題** 『光合成とバイオテクノロジー』
- 日時** 6月22日(金) 17:30～
会場 東京大学教養学部 18号館ホール
講師 工藤和俊東京大学大学院情報学環・学際情報学府准教授
- 演題** 『運動の上手な人はどこが違う?』

第127回(平成30年春季)東京大学公開講座「ディレナマ」



- 開催日** 5月26日(土)～6月23日(土)
会場 東京大学本郷キャンパス大講堂(安田講堂)
- 参加費** 有料(要事前申込)
- 【先行受付】** 受付中～5月9日(水)／全講義(3日間) 5,000円／選択(1日) 2,000円
- ※先行受付のみ高校生・東大生無料
- 【通常受付】** 5月10日(木)～各講義日 16:00／選択(1日)2,300円(別途発行手数料108円)
- ※詳細はQRからご覧ください

名古屋大学

お知らせ

名古屋大学クラウドファンディング「名古屋大学×Readyfor」



若者の自由な発想による挑戦を応援したい。そんな想いがきっかけです。世界を変えるその一歩をサポートしませんか。名大生を応援するプロジェクトが始動し

駒場博物館所蔵品展「中国の金属工芸品」



- 開催日** 開催中～6月29日(金)
会場 東京大学駒場博物館1階展示室南側
参加費 無料
- ※詳細はQRからご覧ください。

安田講堂自由見学会



通常は自由に見ることができない安田講堂内ですが、2018年度より新たなTFTの特典として、自由見学会が設けられました。東大基金銘板もご覧いただけます。

- 日時** 7月25日(水) 15:00～17:00
会場 東京大学本郷キャンパス大講堂(安田講堂)

報告

東京大学キャリアデザインセミナーが開催されました



3月1日(木)から3日間にわたり、2019年3月卒業・修了者を対象に東京大学本郷キャンパス御殿下記念館ジムナジウムにて開催されました。3日間の出展企業は158社、学生約3,000名が参加しました。

出展企業ごとの個別ブースや経友会(経済学部同窓会)企画の交流ラウンジでの東京大学卒業生との懇談を通じて、参加学生は社会で働く具体的なイメージや将来の自分のキャリアを考える貴重な機会となりました。

ています。
 ※詳細はQRからご覧ください。

名古屋市工業研究所見学会



- 日時** 5月11日(金) 14:00～16:30
会場 名古屋市工業研究所第1会議室
参加費 無料

定員 40名(事前登録)
※詳細はQRからご覧ください。

みんなで撮ったミクロの世界



日時 5月21日(月)～8月31日(金)

10:00～16:00 ※土日祝および
8月11日(土・祝)～14日(火)
は休館

会場 名古屋大学博物館野外観察園セミナーハウス

参加費 無料

京都大学

告知

第94回京都大学丸の内セミナー



開催日 5月11日(金)
会場 京都大学東京オフィス
講師 齊藤泰司京都大学複合原子力科学研究所教授
演題 『中性子で“視る”流れ』
※詳細はQRからご覧ください。

「東京で学ぶ京大の知」シリーズ28「未来につながる情報化社会—日常生活の中の技術革新—」



会場 「京都アカデミアフォーラム」in 丸の内

プログラム

第1回 5月15日(火)
講師 石田亨京都大学情報学研究所教授
演題 『子どもたちと機械翻訳が世界を繋ぐ』
第2回 5月22日(火)
講師 黒田知宏京都大学医学部附属病院教授
演題 『コンピュータ技術は医療をどう変えようとしているのか』
第3回 5月29日(火)
講師 宇野伸宏京都大学工学研究科教授
演題 『情報化の進展と都市交通の変革』
第4回 6月5日(火)
講師 畑山満則京都大学防災研究所教授
演題 『防災・減災における情報化—先端的な技術はどのように使われるのか—』
参加費 無料

※詳細はQRからご覧ください。

報告

第10回京都大学たちばな賞表彰式が開催されました



京都大学たちばな賞は優れた研究成果を挙げた京都大学の若手女性研究者を顕彰する制度です。

たちばな賞学生部門受賞者の森本千恵さん(医学研究科博士後期課程2年)、研究者部門受賞者の石井美保京都大学人文科学研究所准教授に、山極壽一総長より表彰状と記念楯が授与されました。続いて、副賞の「ワコール賞」が、安原弘展株式会社ワコール代表取締役社長から贈呈されました。また、優秀女性研究者賞奨励賞学生部門受賞者の華井明子さん(医学研究科博士課程3年)、研究者部門受賞者の三宅可奈江京都大学医学部附属病院特定病院助教にも、同じく山極総長より表彰状が、また安原社長より副賞が贈呈されました。

第13回TOKYO 漢籍 SEM-INARが開催されました



3月12日(月)、東京の一橋講堂中会議場において開催され、157名の参加がありました。

本セミナーの目的は、京都大学人文科学研究所が80年余にわたって蓄積してきた中国学研究成果をわかりやすく紹介し、多くの人々に漢籍、ひいては漢字文化全般に関心を深めてもらおうとするもので、今回のテーマは『中国近代の巨人とその著作』でした。

大阪大学

お知らせ

大阪大学大学院理学研究科公開講座—Science Night—



会場 大阪大学豊中キャンパス理学J棟
2階南部陽一郎ホール

プログラム

第1回 5月16日(水) 18:00~19:30
講師 橋本幸士大阪大学物理学専攻教授
演題 『宇宙を支配する数式：素粒子と重力の統一理論を求めて』

第2回 6月20日(水) 18:00~19:30
講師 寺田健太郎大阪大学宇宙地球科学専攻教授
演題 『私たちはどこから来てどこへ行くのか?～宇宙地球科学的な視点から～』

第3回 7月18日(水) 18:00~19:30
講師 志賀向子大阪大学生物科学専攻教授
演題 『昆虫の時計—多様な使われ方』

第4回 10月17日(水) 18:00~19:30
講師 小林研介大阪大学物理学専攻教授
演題 『電子をあやつる—量子力学とエレクトロニクス』

第5回 11月21日(水) 18:00~19:30
講師 篠原厚大阪大学化学専攻教授
演題 『放射能をはかる』

第6回 12月19日(水) 18:00~19:30
講師 青島貞人大阪大学高分子科学専攻教授
演題 『身の回りの高分子：いまさら新しい高分子を合成する意味はあるのか?』

定員 各回 100名

参加費 全6講義すべてを受講 6,400円、
1講義～数講義を選択して受講 1
講義あたり 1,500円

※詳細はQRからご覧ください。

「メディカルデバイスデザインコース2018」3期生募集



日時 6月2日(土)～10月20日(土)

会場 大阪(大阪大学中之島センター)
東京(日本橋ライフサイエンスビル)福岡(福岡商工会議所)

※詳細はQRからご覧ください。

第1回玉造サイエンスカフェ



日時 6月3日(日) 11:00~13:00

会場 玉造日之出通南商店街(玉造駅下車)

話題提供 廣野哲朗大阪大学大学院理学研究科准教授

話題 『大阪を縦断する上町断層～上町断層のリスクを評価する』

参加費 無料・参加予約不要

※詳細はQRからご覧ください。

第16回サンメイツ・サイエンスカフェ



日時 6月9日(土) 14:00~16:00

会場 大東サンメイツ1階(JR住道)

話題提供 大内啓子大阪府薬物乱用防止教育講師

話題 『薬物から心と体を守る』

※詳細はQRからご覧ください。

なぜ紛争は続くのか—中東和平問題から考える (Handai-Asahi 中之島塾)



日時 5月26日(土) 10:30~12:00

会場 大阪大学中之島センター

講師 辻田俊哉大阪大学COデザインセンター講師

参加費 1,620円

参加登録 必要(web)

※詳細はQRからご覧ください。

古代語の謎を解く (Handai-Asahi 中之島塾)



日時 6月9日(土) 13:30~15:00

会場 大阪大学中之島センター

講師 矢真郷大阪大学名誉教授

参加費 1,620円

参加登録 必要 (web)

※詳細はQRからご覧ください。

“あたま”と“からだ”の鍛え方・整え方～part 3 あたまとからだのくせを知る (Handai-Asahi 中之島塾)



日時 6月23日(土) 10:30～12:00

会場 大阪大学中之島センター

講師 七五三木聡大阪大学全学教育推進機構教授

参加費 1,620円

参加登録 必要 (web)

※詳細はQRからご覧ください。

九州大学

告知

九大フィル第200回定期演奏会



日時 6月18日(月) 19:00～

会場 アクロス福岡シンフォニーホール

参加費 全席自由1,000円 *未就学児無料

※詳細はQRからご覧ください。

九州大学芸術工学部50周年記念



芸術工学50周年記念式典

日時 6月1日(金) 15:30～

会場 西鉄グランドホテル2階プレジール

芸術工学50周年記念祝賀会

日時 6月1日(金) 17:15～

会場 西鉄グランドホテル2階鳳凰の間

※記念式典・祝賀会のお問合せは geiko-50jigyo@jimu.kyushu-u.ac.jp まで。

芸術工学50周年記念イベント

日時 6月2日(土) 10:00～

会場 九州大学大橋キャンパス

※詳細はQRからご覧ください。

報告

大阪大学 ASEAN キャンパス・オフィス開所式が開催されました



2月22日(木)にブルネイ・ダルサラーム国において開催され、大阪大学からは河原源太理事・副学長をはじめ教職員7名が出席しました。

加藤元彦在ブルネイ日本国大使館特命全権大使からは、オフィスの開所により、日本・ブルネイ両国が教育・研究分野における協力関係をより一層強化することを祈念して祝辞が述べられました。

報告

椎木講堂音楽雅会(おんがくかい)2018が開催されました



2月24日(土)、九州大学伊都キャンパス、椎木講堂コンサートホールにて開催されました。

4回目となる今回は、九大ピアノの会、九大邦楽部、アコースティックギターサークル「unplugged」、タップダンスサークルおよびアカペラサークル「HarmoQ」の5つの学生サークルと職員が出演し、約220名の来場がありました。

準備完了! ~仕事のあいまに~

3月25日(日)、学生会館屋上より撮影



鷹も見惚れる、白山通り満開のサクラ

同窓会案内・開催報告

肩書きは3月25日時点のものです

七大学同窓会共通

告知

七大学若手昼食会



【日 時】 5月26日(土) 12:00~14:00
【会 場】 百万石(東京都上野)
【会 費】 1,300円
【定 員】 16名(申込先着順)

※詳細、お申込みはQRからご覧ください。

報告

巣鴨会「国立天文台見学ツアー」が開催されました

3月4日(日)、日江井榮二郎先生らのガイドのもと、巣鴨会(旧七帝大系若手交流会)メンバーが太陽フレア望遠鏡など国立天文台の諸施設をめぐり、天文学の世界に

間近に接しました。続く懇親会ではガイドを務めた先生方から人生訓などが披露され、大きな学びを得る場となりました。

次回巣鴨会は、6月2日(土)に「歌舞伎鑑賞教室」を開催します。お問い合わせや入会お申し込みは、久保真一さんまでお願いします。kubo@wind.ocn.ne.jp
報 告:久保真一さん(九大・法・平15卒)



北海道大学同窓会

告知

北海道大学東京同窓会主催「北大東京ジンパ2018」

【開催日】 5月20日(日)
【会 場】 昭和記念公園バーベキューガーデン

【参加費】 早割チケット(~4/30)4,000円
前売チケット(5/1~5/16)4,500円
当日チケット 5,000円

北海道大学東京同窓会総会

【開催日】 5月26日(土)
※詳細は決定次第 QR 内で発表されます。



東北大学同窓会

告知

東北大学懇談会



【日 時】 6月2日(土) 10:00~17:00
※詳細、お申込はQRからご覧ください。

報告

栃木青葉会総会・講演会・懇親会が開催されました



2月24日(土)16:00から、宇都宮東武ホテルグランデにて開催されました。

総会の後、川又政征東北大学大学院工学研究科教授より『コンピューターによる古いフィルム映像の修復と保存—歴史的に貴重なフィルム映像の修復と保存を目指して

—』と題した講演がありました。

懇親会には、里見進東北大学総長、青木孝文東北大学副学長、吉澤誠東北大学秋友会副事務局長が出席されました。

東京大学同窓会

告知

地域同窓会



東京大学同窓会連合会総会

【日時】 5月24日(木) 15:00~

【会場】 東京第一ホテル新橋

東京銀杏会総会

【日時】 5月24日(木) 18:30~

【会場】 東京第一ホテル新橋

東静銀杏会

【日時】 6月10日(日) 17:00~

【会場】 沼津リバーサイドホテル

【講師】 国松孝次氏

【講演】 『日本の社会と安全』(仮)

鎌倉淡青会総会 15周年会

【日時】 6月23日(土) 14:00~18:00

【会場】 銀座アスター鎌倉寶館

青森県東京大学同窓会総会

【開催日】 7月7日(土)

【会場】 ラ・プラス青い森

鎌倉淡青会足利学校、鏝阿寺とあしががフラワーパーク見学会



【日時】 5月11日(金) 7:45集合

【参加費】 8,000~9,000円

【問合せ】 見学会幹事まで。

kengakukai2018@gmail.com

神奈川銀杏会三火会



【日時】 5月15日(火) 7:00~9:00

【会場】 ホテル横浜キャメロット・ジャパン2階レストラン「地中海料理スタビアーナ」

【会費】 1,620円(朝食代)

【話題提供者】 村田禪氏(東大・工・昭

35卒)

【話題】 『朝鮮半島の歴史と民族の意識』

【日時】 6月19日(火) 7:00~9:00

【会場】 ホテル横浜キャメロット・ジャパン2階レストラン「地中海料理スタビアーナ」

【会費】 1,620円(朝食代)

【話題提供者】 瀧川謙司氏(東大・法・昭39卒)「話題」調整中

【問合せ】 担当幹事浅沼さんまで。

tomo-asanuma@mqi.biglobe.ne.jp

東京銀杏会留学生と交流する会



【開催日】 5月19日(土)

【内容】 浅草三社祭見学

【開催日】 7月14日(土)

【内容】 歌舞伎鑑賞

【問合せ】 田中寿徳さんまで。

hisanori_tanaka1125@fides.dti.ne.jp

さつき会アメリカ主催、東大友の会共催講演会



【日時】 6月22日(金) 18:00~20:00

【会場】 The University of Tokyo New York Office, 145 W. 57th St. 21 FL, New York, NY 10019 予定(当日は写真付きのIDを必ずご持参下さい。)

【講師】 古井貞熙東工大名誉教授、栄誉教授、Toyota Technological Institute at Chicago (TTIC) 学長

【演題】 『AIの最近の進歩と将来~日本の科学技術研究の進むべき道~』

【参加費】 \$20

【お申込み】 さつき会アメリカ:大迫さ

ん・鈴木さんまで。

info@friendsofutokyo.org

※6月15日(金)必着。先着順ですので、定員に達した場合は締切日前に打ち切らせていただきます。ご了承ください。東工大を含め他の大学同窓会の枠もとっています。

※会場で撮らせていただく写真は、東大友の会関係の出版物または、ウェブサイトに掲載することがあります。ご了承いただけない方は事前にお申し出ください。

報 告

神奈川県「第5回若手交流会」が開催されました



1月27日(土)、クルーズ・クルーズ YOKOHAMA にて開催し、10名が参加しました。バイキングのランチの後、「企業の常識・弁護士の非常識」をテーマに①「常識」は人によって違う(メールの挨拶・電話の説明・クレーム対応)、②一般人の常識と法

律の常識・弁護士の常識、③アメリカの常識・日本の常識という切り口で、大山滋郎 弁護士法人横浜パートナー法律事務所代表 弁護士の講演、質疑・討議が行われました。

シカゴ赤門会・さつき会アメリカ(中西部)共催新年会が開催されました



3月10日(土)、シカゴチャイナタウンのレストランで開催され、25人程の参加がありました。読んで面白かった本、いらなくなった本など1、2冊お持ちいただく古本交換会も好評でした。

お問合せは、satsukiamerika@gmail.com まで。



名古屋大学同窓会

告 知

キタン会 100周年ホームページ「リレーエッセイ」公開中



2020年に100周年を迎えるキタン会。そこに向ける思いを卒業生、在学生によるリレーエッセイとしてご紹介しています。「キタン会の輪」を感じてみませんか?

名大応化会本部総会・常議員会・新同窓会「名大鏡友会」発足会・講演会・懇親会



【日 時】 5月26日(土) 15:00~19:00
※応化会常議員会から開始になります。

【会 場】 ルプラ玉山

【講 師】 平野眞一元名古屋大学総長

【演 題】 『おもい：教育・研究をとおして』

【参加費】 正会員等 5,000円 学生 1,500円
※詳細はQRからご覧ください。

名大応化会東日本支部総会・講演会・懇親会



【日 時】 6月2日(土) 13:00~16:30

【会 場】 学士会館(総会・講演会 202号室・懇親会 203号室)

【講 師】 平野眞一上海交通大学致遠講席教授・平野材料創新研究所長、名古屋大学名誉教授、元名古屋大学総長

【演 題】 『きれいな大気を求めて・・・上海交通大学でのチャレンジ』

【参加費】 6,000円 ※20代の初参加の方々は無料招待。

※詳細はQRからご覧ください。

名大応化会関西支部総会・講演会・懇親会



【日 時】 6月16日(土) 14:30~
【会 場】 中央電気倶楽部
【講 師】 堀田知光国立がん研究センター
名誉総長(名大・医・昭44卒)
【演 題】 『未定(がん予防の心得に関する内容を予定)』

※詳しくはQRからご覧ください。

名古屋大学共晶会理事会・総会・講演会



【日 時】 6月16日(土) 14:40~16:20
【会 場】 名古屋大学
【講師1】 榊原彰日本マイクロソフト
(株) 執行役員最高技術責任者
マイクロソフトディベロップメント(株) 代表取締役社長
【演 題】 『ヒトの認知を越え始めたAI~

マイクロソフトのAI最新テクノロジー(仮題)』

【講師2】 坂本康裕新日鐵住金(株) 品質管理部長(名大・工・昭63卒)
【演 題】 『①鉄鋼業界の品質管理(仮題)
②製鐵所技術者の人材育成(仮題)』

【講演会参加費】 無料

※講演終了後名古屋大学レストラン花の木で懇親会が開催されます。

【懇親会参加費】 一般4,000円、学生1,000円

名大遠州会第23回同窓会・第12回総会



【日 時】 6月2日(土) 18:00~
【場 所】 オークラアクトシティホテル浜松
※詳細はQRからご覧ください。

京都大学同窓会

告知

京都大学同窓生向けサービス「KUON」



京都大学同窓生向けサービス「KUON」は、同窓生の皆様に、いつまでも身近な存在として京都大学を感じていただきたい、という思いから誕生しました。ご登録いただいた皆様に、京都大学から様々な特典やお知らせが届きます。
※詳細はQRからご覧ください。

報告

京都大学技術士会「技術士を目指そう」第12回説明会が開催されました



2月24日(土)、日本技術士会・機械振興会館会議室において開催され、関東地区に在住する京都大学卒業生を中心に13名の参加がありました。

これは、同会の主要事業の一つである本学の学生、職員、卒業生に対する技術士資格の取得支援を目的として定期的に開催されているものです。

第10回東南アジアネットワークフォーラムが開催されました



2月24日(土)、タイ・バンコクにて京都大学タイ人同窓会京都ユニオンクラブ(KUC)、モンクット王ラカバン工科大学、泰日工業大学と共催されました。

4回目のバンコク開催となった今回のフォーラムは「Bioenergy Conversion Technologies and their Application: Moving towards Sustainability」をテーマに、延べ参加者数が180名を超える会となりました。

フォーラム後には、KUC、フィリピン同窓会との交流会が開催され、25名の参加がありました。それぞれの近況を報告し合う会となりました。

大阪大学同窓会

告知

経済学部同窓会新制 16 期
(昭和 43 年卒) 卒業後 50
周年記念同窓会



【日時】9月8日(土) 12:30~

【会場】ガーデンシティクラブ大阪

※詳細は決定次第 QR 内で発表されます。

報告

青雲会昭和 47 年入学同期会が
開催されました



2月11日(日)、中之島センター9階のサロン・ド・ラミカルで開催され、36名の参加がありました。同期は裁判官や弁護士もいますが、内科医や歯科医もいるユニークな学年です。北は仙台から南は広島から駆け付けた参加者は昔を懐かしみながらも現在頑張っている仕事や趣味やボランティアなどを披露してお互い刺激を貰いました。

今後は徐々に参加者を増やしていきたいと思えます。毎年大阪と東京で実施しますので今回集まらなかった方も参加ください。

第5回大阪大学経済学部同窓会セミナー・懇親会が開催
されました



2月13日(火)、ガーデンシティクラブ

大阪にて開催されました。

佐々木勝大阪大学経済学研究科経済学専攻教授から『経済学とモラル：社会規範を規定する制度設計について』と題して行動経済学の考え方、経済実験による検証などについて講演があり、引き続き懇親会が開催されました。

青雲会昭和 29 年入学同期会が
開催されました



2月15日(木)、ホテルグランヴィア大阪にて開催され、17名の参加がありました。

来年の同期会は2019年2月20日(水)に決まりましたので、ホテルグランヴィア大阪にお集まりください。

<お詫びと訂正>

『NU7』No.16の22頁大阪大学同窓会の右段「咲耶会『大学懇談会』が開催されました」の記事は、2011年の内容でした。

記事内に、今後継続予定とありますが、行事等の見直しの結果、2018年現在「大学懇談会」の開催予定はございません。

以上のように訂正し、謹んでお詫び申し上げます。

九州大学同窓会

告知

平成 30 年度九大薬友会関東支部総会・講演会・懇親会が開催
されます



【開催日】5月20日(日)

【会場】学士会館 202 号室

【総会】10:30~11:00

【講演会】11:00~13:00

【講演会参加費】500円(3月卒業生および在校生は無料)

【懇親会】13:10~14:45

【懇親会参加費】5,500円(3月卒業生および在校生は無料)

※詳細はQRからご覧ください。

平成 30 年度一般社団法人九州大学医学部同窓会総会



【日 時】 6月16日(土) 15:00~
【会 場】 九州大学医学部百年講堂
※詳細は決定次第 QR 内で発表されます。

記念行事「さよなら『箱崎農学部』同窓会」



【日 時】 5月19日(土) 12:40~19:00
【会 場】 九州大学農学部構内および福岡リーセントホテル

【参加費】 5,000 円

※お問合せは九州大学農学部同窓会まで。

dousou@grt.kyushu-u.ac.jp

第 3 回懇親会「まづ飲み会」



【日 時】 5月25日(金) 18:30~
【会 場】 バールヴィータ中洲店

【参加費】 4,500 円

※お問合せ、お申込みは松の実会事務局まで。matunomi@abelia.ocn.ne.jp

報 告

松の実会平成 29 年度総会・講演会・懇親会が開催されました



2月18日(日)、八仙閣本店にて開催されました。

講演会では、水田祥代九州大学名誉教授・福岡学園理事長より『輝いて美しく～素晴らしい女性達へのエール～』というテーマでお話がありました。

講演会後の懇親会では、幹事が各テーブルから一人を指名し、自己紹介をしていただくコーナーが設けられました。

松原寮と貝塚寮の閉寮式が開催されました



3月3日(土)、九州大学の男子学生寮の1つである松原寮と女子学生寮の貝塚寮の閉寮式が合同で松原寮にて開催されました。松原寮は昭和40年、貝塚寮は昭和46年に箱崎キャンパスの近くに建設され、長年にわたり九大生を受け入れてきましたが、箱崎キャンパスが伊都キャンパスへ移転するのに伴い、その長い歴史に幕を閉じることになりました。

閉寮式は、現役の寮生に加え、多くのOB・OGも駆けつけ、約150名が参加しました。式は、閉寮行事実行委員長で松原寮、貝塚寮それぞれ最後の寮長となった鶴殿哲朗さんと松岡葵さんの挨拶で始まりました。

丸野九州大学理事・副学長から、寮が建設された時代のエピソード、OBの上野至大氏(元西日本電信電話(株)代表取締役社長:昭和40年入寮)と松原五夫氏((株)SMSデータテック代表取締役社長:昭和40年入寮)から、それぞれ当時の思い出や現役寮生へのアドバイスを含めた挨拶がありました。また、来賓を代表して松原寮に隣接する箱崎中学校の西村校長から、餅つき大会など箱崎中学校と松原寮生との交流のお話がありました。

挨拶の後は、松原寮が田島寮より引き継いだ樽神輿の大橋キャンパス近くにある井尻寮(男子学生寮)への引継ぎ式が行われました。

式終了後は、寮内で寮の写真などの資料展示や風呂の開放も行われ、OBからは「懐かしい」との声が聞かれました。

会員著作物紹介

交通研究協会

『電気機関車とディーゼル機関車（改訂版）』

日本では僅かの例外を除いて貨物輸送だけに電気機関車とディーゼル機関車が使われていますが、海外では旅客輸送にも多く使われています。機関車の構造と技術の発展の経過、各国の最新の状況やメーカーの変遷などを記述しています。

（笠井健次郎 会員 東大・工・昭34 ※共著）



山と溪谷社

『香料商が語る東西香り秘話』

47年間に香料商で過ごした筆者が、香料商の今昔、香りの世界の東西秘話を語る。膨大な数の素材を嗅ぎ分け香水を創る調香師、香水の軌跡（歴史）、魅惑のローズ史、香りの原料、香料商のはじまり、日本人の香り感覚、香料商の未来の7章からなる。2015年刊。

（相良嘉美 会員 東大・文・昭38）

ぎょうせい

『新旧徹底比較!!』

決定版 新しい広大地評価の実務

平成29年度税制改正により、広大地の評価が廃止され、地積規模の大きな宅地の評価が新設されます。この改正は、最近の土地等の相続税評価における最も注目すべき改正とされています。

本書では、広大地の評価に関する裁決例や裁判例を要件ごとに法令解釈、事実認定、あてはめに整理し、検討しています。地積規模の大きな宅地の評価についても、国税庁から公表された情報を基に実務での使いやすさを重視して整理しています。

（吉田正毅 会員 阪大・法務博・平19 ※共著）



『バルトン先生、明治の日本を駆ける！ 近代化に献身したスコットランド人の物語』

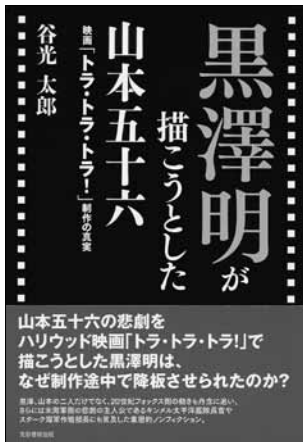
本書は、蔓延するコレラ禍に苦悩する明治政府に招聘され、英国から来日したスコットランド出身の衛生工学技術者 W. K. バルトンの物語。彼は、帝国大学工科大学土木工学科衛生工学講座初代講師や、日本初の高層タワー『浅草十二階（凌雲閣）』の設計者として有名です。

人々の幸せのために何が大切かと問い続け、日本と日本人を愛し、その近代化のために時を惜しむかのように明治の日本を駆け抜けたバルトン先生の人生が込められた一冊です。

(稲場紀久雄 会員 京大・工博・工・昭40)



平凡社



芙蓉書房出版

『黒澤明が描こうとした山本五十六 —映画「トラ・トラ・トラ!」制作の真実—』

山本五十六の悲劇をハリウッド映画「トラ・トラ・トラ!」で描こうとして挫折した黒澤明の悲劇を黒澤、山本の二人だけでなくキンメル太平洋艦隊長官やスターク海軍作戦部長にも言及した重層的ノンフィクション。

(谷光太郎 会員 東北大・法・昭38)

岩波ブックセンター

『街角の統計学—楽しい確率論の展開』

本書は、筆者自らが統計学（確率論）を習得する過程で展開してきた『カウンセリング問答様式』を発展させて、日常的な諸現象や出来事について、街角の一般市民や学生達との間で取り交わした Q&A を集約・整理したものであります。読者におかれては、掲載の順序にこだわることなく、どの編の話からでもランダムに読み進めて頂いて一向に構いませんし、お好みのテーマだけを選択して読了されるだけでも、本書の趣旨が汲み取れる様に編んであります。シートベルトを締める必要もなく、気楽に発車して OK です。

(広江守俊 会員 名大・経・昭45)



『M&A アドバイザー 企業買収と事業承継の舞台裏』

近年経済界でしばしば話題となる M&A（企業買収）を、著者の実務経験をもとに「海外企業買収」「事業承継」「MBO」の事案を通じて一般の読者向けに実践的かつわかりやすく紹介し解説しました。

読者は、実際の交渉現場に立ち会っているかのような臨場感のもとで M&A の全過程を追体験し、ノンフィクション経済小説を読むように楽しみながら最先端の M&A の現場に触れることができる本になっています。

（山本貴之 会員 東大・法・昭 58）



彩流社



『追憶の日米野球 日本プロ野球誕生前夜』

ルー・ゲーリックを始めとする、史上初の大リーグ・オールスター野球団が、昭和 6 年 10 月下旬に来日し、日本選抜チーム（東京六大学を中心）と対戦した。結果は日本側が、17 戦全敗。

同年 9 月には、満州事変が勃発し、新聞紙面は、関東軍の戦闘を伝える記事が掲載される一方、晴れやかな日米親善野球の模様を示す内容が交錯していた。本書では、この二つのベクトルがせめぎ合っていた、当時の諸々の世相を、野球を軸に描き上げた。

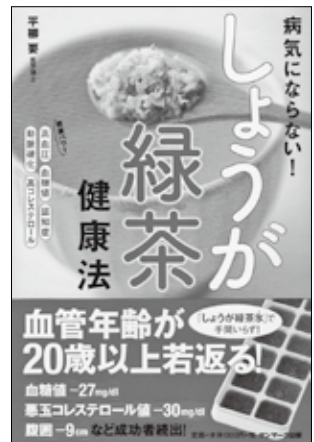
（中西満貴典 会員 名大・学術博・工・昭 53）

サンマーク出版

『病気にならない！ しょうが緑茶健康法』

これまでの生姜の研究と数万に及ぶ生姜と緑茶の研究論文に基づいて、生姜&緑茶の健康効果のスゴさについて紹介しています。「生姜緑茶」習慣は心血管病（動脈硬化・高血圧・脳卒中・心筋梗塞）、高血糖、脂質異常、肥満、がん、感染症、虫歯・歯周病・口臭、認知症、肝臓病、花粉症などを遠ざけてくれます。つくり方は煎茶の湯に、すりおろした生姜を加えるだけ。健康寿命を延ばすために 1 日 3~6 杯の生姜緑茶をおすすめします。

（平柳要 会員 東大・医博・昭 61）



『NU7』では、原稿を会員の皆様から募集しています。発行部数は5万部以上、会員以外の方にも広く配布しています。たくさんのご投稿をお待ちしています。

表紙写真

- ・写真のテーマは自由、2122ピクセル×2977ピクセル（350dpiの場合）以上のカラー・縦組み写真を希望しています（冊子サイズはA5判・天地210mm×左右148mm）。
- ・目次頁に、「氏名・出身大学・学部・卒年」を掲載いたします。

会員通信

会員著作物紹介 （『NU7』・学士会館展示連動企画）	著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をお送りください。
会員ギャラリー （『NU7』・学士会館展示連動企画）	絵画・生け花・陶器などの作品写真をお送りください（最大3点まで）。
会員活動報告	会員同士の交流やイベントの報告内容（200字以内）・写真（1～2点）をお送りください。
会員の声	テーマは自由、800字以内（写真掲載希望の場合、写真は1点・600字以内）にまとめて、お送りください。

同窓会「開催告知」及び「開催報告」

開催告知	同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先（問い合わせ先）をお送りください。
開催報告	開催された会を報告する内容の文章（200字以内）・写真（1～2点）をお送りください。

投稿にあたって

氏名・会員番号（又は、出身大学・学部・卒年）を明記の上、広報渉外課までメールにてお送りください。

送付先

koho@gakushikai.or.jp

- ※投稿の受信確認及び、掲載可否の連絡はいたしません。
- ※掲載作品・掲載時期は『NU7』編集委員会で決定します。選考に関する質問にはお答えできません。
- ※誌面の都合上、編集させていただく場合がございます。
- ※原稿（データを含む）は原則として返却いたしません。
- ※政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がございます。
- ※会員通信の著作権は、本会に帰属します。
- ※お送りいただきました内容は、学士会交流サイト「謝恩の情」(<http://www.gakushikai-salon.jp>)にも掲載させていただきます。
- ※著作物・絵画等の展示詳細は、お問い合わせください。

告知

学士会主催



夕食会・午餐会 (2018年
5月～7月)

[場所] 学士会館

[参加費] 4,000円(講演のみ2,000円)

◎**夕食会** (18:00～食事/18:50～講演/19:50～質疑応答)

5月は休会です。

6月8日(金) 久野 譜也氏 (筑波大学教授)

「100歳まで元気に過ごす健全な身体づくりの最前線」

1985年筑波大学体育専門学群卒業。1992年筑波大学大学院博士課程医学研究科修了。1996年筑波大学先端学際領域研究センター講師。2002年株式会社つくばウエルネスリサーチ代表取締役社長(兼任)。2004年筑波大学大学院人間総合科学研究科准教授。2011年より現職。2003年産学官連携功労者表彰 科学技術政策担当大臣賞。2008年 Japan Venture Award 2008 起業家部門委員長特別賞。

7月10日(火) 藤本 隆宏氏 (東京大学大学院経済学研究科教授
/東京大学ものづくり経営研究センターセンター長)

「デジタル化時代における日本のものづくり」

1979年東京大学経済学部卒業。1989年ハーバード大学ビジネススクール博士課程修了。東京大学経済学部助教授、東京大学大学院経済学研究科助教授を経て、1998年東京大学大学院経済学研究科教授。2004年東京大学ものづくり経営研究センターセンター長。

◎**午餐会** (12:30～食事/13:20～講演/14:20～質疑応答)

5月21日(月) 河江 肖剰氏 (エジプト考古学者)

「ピラミッド研究の最前線」

6月20日(水) 藤嶋 昭氏 (前東京理科大学学長/東京大学特別荣誉教授)

「光触媒の原理とさらなる応用」

1966年横浜国立大学工学部卒業。1971年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。1986年東京大学工学部教授。1995年東京大学大学院工学系研究科教授。2003年財団法人神奈川科学技術アカデミー理事長、東京大学名誉教授。2005年東京大学特別荣誉教授。2010年東京理科大学学長(～2018年)。2018年東京理科大学荣誉教授。2003年紫綬褒章、2010年文化功労者、2017年文化勲章など受賞歴多数。

7月20日(金) 海保 邦夫氏 (東北大学大学院理学研究科教授)

「恐竜絶滅の経緯」

1977年東北大学理学部卒業。1979年東北大学大学院理学研究科修士課程修了。1983年東北大学から理学博士の学位授与。スタンフォード大学客員研究員、東北大学助手、助教授などを経て、1998年より現職。2017年有機地球化学賞(学術賞)。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

TEL: 03-3292-5955(平日9:00～17:00) MAIL: koenkai-info@gakushikai.or.jp

告知



『學士會會報』930号(2018年5月発行)のご案内

2018年5月1日発行の『學士會會報』930号は、下記の内容を掲載しています。
※編集の都合により、内容が変更になる場合があります。

■講演録■

「酵母から学んだこと」(平成30年新春講演会)

大隅 良典氏(東京工業大学栄誉教授)

「北斎とジャポニスム」(2017年11月午餐会)

馬淵 明子氏(国立西洋美術館長)

「宗像・沖ノ島祭祀遺跡の調査と成果」(2018年1月午餐会)

小田 富士雄氏(福岡大学名誉教授)

■随想■

「～随想～融資に見るチャイニーズネス」

斯波 義信氏(日本学士院会員・公益財団法人東洋文庫文庫長)

告知



学士会主催

「親子で学ぶ“お金の教育”」10:30～ [場 所] 学士会館
12:00 [参加費] 大人1,000円 子供500円

2018年5月13日(日)

皆様は、“お金について”お子様にどのように伝えていますか？

“お金”は人間が一生付き合っていかなければならない大切なもの。でも、学校ではなかなか学ぶ機会はありません。この機会に学士会で、まずは親子一緒に“お金”について、学んでみませんか？

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

T E L:03-3292-5955 (平日9:00～17:00) MAIL:jigyoun@gakushikai.or.jp

告知



学士会主催

第32回関西茶話会

14:30～講演会

15:30～懇親会(立食)

[場 所] 中央電気倶楽部

[参加費] 3,000円

2018年6月9日(土) 高島 幸次氏(大阪大学招聘教授)

「落語に学ぶ重層的な笑い」

1949年大阪生まれ。日本近世史専攻。大阪天満宮文化研究所員、NPO上方落語支援の会理事なども務める。平成24年度大阪府市民表彰(文化功労)。著書に『上方落語史観』(140B)、『奇想天外だから史実―天神伝承を読み解く―』(大阪大学出版会)、『大阪の神さん仏さん』(釈徹宗と共著、140B)など。

詳細は、『學士會會報』930号または関西事務所まで。

T E L:075-771-1191 (月土日祝を除く10:00～16:00)

MAIL:kansai-info@gakushikai.or.jp



告知 学士会主催 女性会特別企画



「乳がんセミナー」

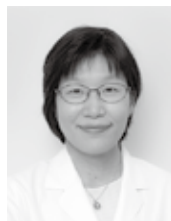
13:00～セミナー
14:30～交流会

[場 所] 学士会館
[参加費] 5,000円

2018年7月1日(日) 明石 定子氏 (昭和大学 医学部 乳腺外科 准教授)

「乳がんセミナー～正しい知識を身につける～」

1990年東京大学医学部医学科卒業。東京大学医学部附属病院第三外科入局。1992年国立がん研究センター中央病院外科レジデントとしてオペの経験を積み、同乳腺外科がん専門修練医、医員として勤務。2008年国立がん研究センター中央病院6A病棟医長。東京大学医学部非常勤講師を兼任。2011年より現職。現在に至る。



詳細は、『學士會会報』930号または女性会担当まで。

T E L:03-3292-5950 (平日9:00～17:00) MAIL:woman@gakushikai.or.jp

告知 学士会主催



土曜(日曜)カフェ

[場 所] 学士会館
[参加費] 1,000円

2018年5月26日(土) / 6月24日(日) / 7月28日(土)



毎月最終土曜日(日曜日)に43歳までの会員を対象に、少人数での“カタリバ”土曜(日曜)カフェを開催中です。※日程は変更になる場合がございます。

詳細は、学士会公式サイトまたは会員支援課まで。

T E L:03-3292-5932 (平日9:00～17:00)

MAIL:contact@gakushikai.or.jp

告知 学士会主催



「ウェルカムパーティー2018」

[場 所] 学士会館
[参加費] 未定

2018年7月21日(土) 夕方より ※時間未定、日程変更の可能性あり

お問合せは、会員支援課まで。

T E L:03-3292-5932 (平日9:00～17:00) MAIL:contact@gakushikai.or.jp

報告 学士会主催 東北大学・東北大学校友会共催



「東北講演会」開催報告

[場 所] 東北大学片平さくらホール

2018年2月3日(土) 中村 彰彦氏 (作家)

「仙台藩の戊辰戦争」

講師の直木賞作家 中村彰彦氏は、東北大学文学部出身ということもあり、地元・仙台から多くの参加がありました。懇親会でも、同窓生同士、講師との交流を深めました。

講演録は、7月1日発行の『NU7』No.18に掲載予定です。





報告 学士会主催

「第17回女性会」開催報告

【場 所】学士会館

2018年2月17日(土) 10:00～13:30(ランチ時間含む)

「シリーズ“氣”について学ぶ・第1回

意識が氣を動かし動作を導く～氣功・太極拳教室～

まずは「氣功・太極拳」の基本となる両手を上下に振る動作「スワイショウ」について学びました。動作中の動きを近くの参加者同士確認しながら、氣功・太極拳について理解を深め、足の動きと手の動きを習得した後は、会館屋上で、音楽にあわせて1分半の連続した「ワンハーフ太極拳」を行いました。



講師のやまだひろこ先生



手は”鎖骨”から動かす!



屋上で皆で太極拳



報告 学士会主催

「大阪企業家ミュージアム講演見学会」開催報告

【場 所】大阪企業家
ミュージアム

2018年2月17日(土) 13:30～16:00



当日は、まず大阪企業家ミュージアム館長の宮本又郎氏による講演会(演題:「関西をつくった企業家たち」)を開催しました。講演会後には、ミュージアム館員による詳細な解説付きで、ミュージアム全体を巡る見学会を行いました。



報告 学士会主催

「親子で防災体験学習」開催報告

【場 所】東京臨海広域防災公園
防災体験学習施設

2018年2月24日(土) 10:30～12:00

マグニチュード7.3、最大震度7の首都直下地震が発生したという設定のもと、救援が来るまでの72時間をどうやって生き残るか、災害時を再現した施設内で出題されるクイズに答えながら、親子で学習しました。

その他、避難所生活の実態や家庭でできる災害対策の知恵、本当に必要な防災グッズについて教わり、最後は、施設内にある、災害発生時に緊急災害現地対策本部が設置されるオペレーションルームを窓から見学しました。



報告 学士会・九州学士会主催 九州大学・九州大学同窓会連合会後援



「九州講演会」開催報告

[場 所]九州大学西新プラザ

2018年3月3日(土) 島谷 弘幸氏 (九州国立博物館館長)

「書の魅力ーその魅力と見方ー」

平成29年度地域講演会のトリを飾る「九州講演会」は、九州国立博物館2代目館長の島谷弘幸氏に、“書”を楽しむためのコツを、様々な作品を比較しながらご指南いただきました。

講演録は、9月1日発行の『NU7』No.19に掲載予定です。



講師の
島谷弘幸氏



報告 学士会主催

「夜の花やしき貸切パーティー」開催報告 [場 所]浅草花やしき

2018年3月21日(水・祝) 19:00～21:00



日本最古の遊園地「浅草花やしき」を学士会で丸ごと借りきり、45歳以下の独身男女41名で交流を図りました。気温3.3℃で終日雨という暦とは裏腹の悪天候にもかかわらず、ジェットコースターやフリーフォール等屋内外のアトラクションに乗って盛り上がり、その熱気は寒さを和らげてくれました。イベント最後の「好印象マッチング」では、8組がマッチングしました。



学士会主催

「あなたの腕に一直線！」

学士会館屋上で鷹匠体験」開催報告

[場 所]学士会館

2018年3月25日(日) 10:00～12:00

都心の学士会館屋上で「鷹匠体験が出来る！」とあって、即満席となった本イベント、当日は天気にも恵まれ、参加者全員が「鷹匠」となることが出来ました。一緒に“来館”した、メンフクロウも大人気でした。



一直線に腕に飛んでくる鷹



子供“鷹匠”の誕生！？



メンフクロウとの触れ合い

『學士會會報』デジタルアーカイブ公開開始!



創刊号～100号までの『學士會月報』の本文を、学士会会員交流サイト「謝恩の情」・会報目次検索データベースにて、公開を開始いたしました（正会員のみのみ）。右記QRコードからご覧ください。

※ログインID/パスワードは、会員番号9桁の数字です。



学士会館主催 食と酒シリーズ第7回

「世界遺産和食と 日本酒のペアリングを楽しむ会」

[場 所] 学士会館
「旬菜寿司割烹 二色」

2018年5月15日(火) 18:30～(受付開始18:00)

「世界遺産“和食”と日本酒のペアリングを楽しむ会 群馬編」

【お酒】「水芭蕉」(群馬県「永井酒造」)

【定員】18名

【料金】特別価格10,000円(税・サ込)

申込・詳細は、「旬菜寿司割烹 二色」まで。

TEL: 03-3292-3960



学士会館開館90周年記念イベント

「中国の4大料理を味わう ～広東・北京・四川・上海～」

[場 所] 学士会館
「中国料理 紅樓夢」

2018年5月22日(火) 18:30～(受付開始18:00)

「中国の4大料理を味わう～広東・北京・四川・上海～ 第2回」

【料理】北京料理(「北京ダック」を目玉にしたコース料理・ドリンク付)

【料金】15,000円(税・サ込)

詳細・ご予約は、「中国料理 紅樓夢」まで。

TEL: 03-3292-0880



学士会館主催 食と酒シリーズ第6回

「世界遺産和食と 日本酒のペアリングを楽しむ会」

[場 所] 学士会館
「旬菜寿司割烹 二色」

2018年3月20日(火) 18:30～21:00

学士会館が提案する食と酒シリーズの第6回目は、福島県喜多方市・大和川酒造の銘酒「大吟醸 弥右衛門」と和食のペアリングを楽しみました。

当日ご提供した日本酒は、二色でお楽しみいただく事が出来ます(希少な銘柄のため、品切れの際はご容赦ください)。



七大学 卒業式 の 情景

北海道大学

平成30年
3月22日(木)
(札幌キャンパス)

平成30年
3月23日(金)
(函館キャンパス)



式典会場

【札幌キャンパス】

北海道大学第一体育館、
第二体育館

【函館キャンパス】

フォーポイントバイシェラトン函館

学部卒業生数 2,556名

大学院修了生数 1,921名

名古屋大学



平成30年
3月26日(月)



式典会場

名古屋大学豊田講堂

学部卒業生数 2,183名

大学院修了生数 1,855名

京都大学



大学院学位授与式
平成30年
3月26日(月)

学部卒業式
平成30年
3月27日(火)



式典会場

京都市勤業館
みやこめっせ

学部卒業生数 2,871名

大学院修了生数 3,042名

東北大学



平成30年
3月27日(火)



式典会場

カメイアリーナ仙台
(仙台市体育館)

学部卒業生数 2,489名

大学院修了生数 2,219名

東京大学

大学院学位記授与式
平成30年
3月22日(木)

学部卒業式
平成30年
3月23日(金)



式典会場

東京大学安田講堂

学部卒業生数 3,031名

大学院修了生数 4,412名

大阪大学

平成30年
3月22日(木)



式典会場

大阪城ホール

学部卒業生数 3,372名

大学院修了生数 2,631名

九州大学

平成30年
3月20日(火)



式典会場

九州大学伊都キャンパス
椎木講堂

学部卒業生数 2,607名

大学院修了生数 2,256名



七大学書籍ランキング

BEST 5

期間：2018年3月1日～2018年3月31日

北海道大学生協 書籍部 Clark

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 武士道 改版	新渡戸稲造	岩波書店
	2 ラプラスの魔女	東野圭吾	KADOKAWA
	3 江戸川乱歩作品集Ⅲ パノラマ島奇談・偉大なる夢他	浜田雄介	岩波書店
	4 新聞記者	望月衣塑子	KADOKAWA
	5 政治の約束	Hannah Arendt	筑摩書房
一般書	1 反共感論	Paul Bloom	白揚社
	2 AI vs. 教科書が読めない子どもたち	新井紀子	東洋経済新報社
	3 物事のなぜ	Peter Rabins	英治出版
	4 なんでそうなの 札幌のクラス	中村真樹子	北海道新聞社
	5 身のまわりのすごい技術大百科	涌井貞美／涌井良幸	KADOKAWA

東北大学生協 書籍部 文系店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 陰謀の日本中世史	呉座勇一	KADOKAWA
	2 政治の約束	Hannah Arendt	筑摩書房
	3 スマホが学力を破壊する	川島隆太	集英社
	4 医学部	鳥集徹	文藝春秋
	5 日本の公教育	中澤渉	中央公論新社
一般書	1 民法判例百選Ⅱ	窪田充見／森田宏樹（編）	有斐閣
	2 民法判例百選Ⅰ	潮見佳男／道垣内弘人（編）	有斐閣
	3 増補ハーバーマス	中岡成文	筑摩書房
	4 AI vs. 教科書が読めない子どもたち	新井紀子	東洋経済新報社
	5 少子高齢時代の女性と家族	津谷典子／阿藤誠／西岡八郎／福田亘孝（編著）	慶應義塾大学出版会

東京大学生協 本郷書籍部

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 近代日本一五〇年	山本義隆	岩波書店
	2 マルクス 資本論の哲学	熊野純彦	岩波書店
	3 君たちはどう生きるか	吉野源三郎	岩波書店
	4 天才とは努力を続けられる人のことであり、それには方法論がある。	山口真由	扶桑社
	5 ラプラスの魔女	東野圭吾	KADOKAWA
一般書	1 公務員試験 速攻の時事 平成 30 年度試験完全対応	資格試験研究会（編）	実務教育出版
	2 深層学習	Ian Goodfellow/Yoshua Bengio/Aaron Courville	アスキー・コミュニケーションズ
	3 8割が落とされる「Webテスト」完全突破法 1 2019 年度版	SPI ノートの会（編）	洋泉社
	4 AI vs. 教科書が読めない子どもたち	新井紀子	東洋経済新報社
	5 Python 機械学習プログラミング	Sebastian Raschka	インプレス

名古屋大学生協 書籍部 BOOKS フロンテ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 羊と鋼の森	宮下奈都	文藝春秋
	2 君たちはどう生きるか	吉野源三郎	岩波書店
	3 バッタを倒しにアフリカへ	前野ウルド浩太郎	光文社
	4 統計ソフト「R」超入門	逸見功	講談社
	5 ラプラスの魔女	東野圭吾	KADOKAWA
一般書	1 英語論文ライティング教本	中山裕木子	講談社
	2 AI vs. 教科書が読めない子どもたち	新井紀子	東洋経済新報社
	3 深層学習	Ian Goodfellow/Yoshua Bengio/Aaron Courville	アスキー・コミュニケーションズ
	4 まんがでわかる 理科系の作文技術	木下是雄 (原作) / 久間月慧太郎 (作画)	中央公論新社
	5 Python で動かして学ぶ! あたらしい機械学習の教科書	伊藤真	翔泳社

京都大学生協 BOOK センタールネ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 夜空の呪いに色はない	河野裕	新潮社
	2 集中力はいらさない	森博嗣	SBクリエイティブ
	3 近代日本一五〇年	山本義隆	岩波書店
	4 君たちはどう生きるか	吉野源三郎	岩波書店
	5 理科系の読書術	鎌田浩毅	中央公論新社
一般書	1 円周率 1,000,000 桁表	牧野貴樹	暗黒通信団
	2 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ	TEX 加藤	朝日新聞出版
	3 AI vs. 教科書が読めない子どもたち	新井紀子	東洋経済新報社
	4 漫画 君たちはどう生きるか	吉野源三郎	マガジンハウス
	5 公式 TOEIC® Listening&Reading 問題集 3	Educational Testing Service	国際ビジネスコミュニケーション協会

大阪大学生協 書籍部 豊中店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 先送りせずにすぐやる人になる方法	佐々木正悟	KADOKAWA
	2 若い読者のための 第三のチンパンジー	Jared Mason Diamond/Rebecca Stefoff	草思社
	3 官僚たちのアベノミクス	軽部謙介	岩波書店
	4 羊と鋼の森	宮下奈都	文藝春秋
	5 京都学派	菅原潤	講談社
一般書	1 アセンブリ	Judith Butler	青土社
	2 みんなの Python	柴田淳	SBクリエイティブ
	3 維新史再考	三谷博	NHK 出版
	4 お金 2.0	佐藤航陽	幻冬舎
	5 グローバル・ヒストリーの可能性	羽田正	山川出版社

九州大学生協 文系購買書店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 明治史講義【テーマ篇】	小林和幸	筑摩書房
	2 日本の公教育	中澤渉	中央公論新社
	3 地元経済を創りなおす	枝廣淳子	岩波書店
	4 理科系の読書術	鎌田浩毅	中央公論新社
	5 集中力はいらさない	森博嗣	SBクリエイティブ
一般書	1 一問一答・民法(債権関係)改正	筒井健夫 / 村松秀樹	商事法務
	2 公認心理師エッセンシャルズ	子安増生 / 丹野義彦 (編)	有斐閣
	3 日本法史から何がみえるか	高谷知佳 / 小石川裕介	有斐閣
	4 教養としての「ローマ史」の読み方	本村凌二	PHP エディタズグループ
	5 自動運転と法	藤田友敬	有斐閣

ニューヨークタイムズのコラムニストが、大学のキャンパスを巡り、さまざまな問題について学生と語り合っている。こうした対話を経て、彼は書いている。『私たちは、昔よりもずっと繋がっているのに、昔よりもばらばらなんです。人間関係はどう築くのでしょうか』とある学生が質問した。これが、全ての学生の心の底にある切望かもしれない』。

ある大学の研究発表会に招かれて、ここ何年か大学生のプレゼンテーションを毎年見ている。学生が自ら選んだテーマについて発表するのだが、今年は10のテーマの内4つが人間関係についてだった。「場において人に合わせるとはどういうことか」という、たぶんアメリカ人には想像もつかないテーマもあったが、問題意識はアメリカの学生と同じだと感じた。精神的にも物理的にも、軽くて薄くて速いものが尊重されてきたが、これからはもっと地に足をつけて何が大切か考えようよ、ということなのだろう。(編集委員：佐藤千恵子)

最近ワークライフバランスは良くなって来たが、スウェーデンの働き方に染まって来た身には不十分だ。第一、日本の男性には早く家に帰り、自分が家事を片付けるという意味がない。育児の「イクメン」が出てきたがまだ稀有な存在だ。「手伝う」というレベルである。

女性が働くにはまず、男性がその長時間労働をやめ、同等に家事、育児を担うのである。スウェーデンでは、早くから女性が同等に働きに出ていた。すると総家計が働き手男性一人の家計より約二倍になるのですぐに普及した。職業欄に「主婦」という欄はない。税制でも妻は、扶養家族としては扱われない。

特に冬は暗いので4時頃まで居ると、一人だけひどく残業をした気分になったものだ。皆、早く帰るのである。また夏は明るいので早く帰り、一日を効率よく労働とヨット遊びを両立させるのである。スウェーデン人に不思議そうに聞かれた。「日本人は何のために結婚するの？ 僕はもうすぐ結婚するので、料理教室で料理を習っておこうと思う」と。心構えが違うのである。

(編集委員：田村恵美子)

今年も花見の季節がやって来た。花見での1シーンにもなるかと思い、生ハム原木を購入してみるのにトライした。

やはり切りたての生ハムを好きな時に好きなだけ味わえるのはなかなか最高だ。買ってから数日置いたり、色々手間はかかるが、切るたびに味わいが変わり、大変おもしろい。

非日常感を演出するのにも、もってこいだし、選べばセットで2万円を切るようなものも(それでも十分美味です)あるので、一生に一度はトライしてみるといいのではと感じた。

(編集委員：吉積礼敏)

NU7 第17号

2018年 5月1日 発行

編集兼
発行人

大垣 眞一郎

発行元

一般社団法人学士会

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町3-28

TEL: 03-3292-5950

FAX: 03-3292-2779

homepage: <http://www.gakushikai.or.jp/>

e-mail: koho@gakushikai.or.jp

印刷所

大日本法令印刷

会員ギャラリー



高山植物園（日光）

（西村公宏 会員 東北大・工博・平 18）

Legend of GAKUSHIKAIKAN

Episode I

学士会館誕生までの軌跡

M32.6

学士会の「会館」の始まりは東京帝国大学旧講義室の付属室（神田錦町）

神田三崎町大火で焼失



仮会館

関東大震災でとん挫

あの文豪も 学士会館を訪れていた！

東京帝国大学出身の文豪・芥川龍之介が『その頃の赤門生活』（筑摩全集類聚 芥川龍之介全集第四巻）の中で、大学2・3年生の頃、友人と共にイギリス文学科の教授に会いに行ったと書いています。

“場所は一つ橋の学士会館なりと覚ゆ。”

芥川が訪れた学士会館は、時期的に「仮会館」（T2.12 落成）ではないでしょうか。

T2.1 新館落成（学士会館が建築した初の「会館」）

T2.2

T2.12 仮会館落成



新館全景

T12.3 学士会館建築工費概算案が臨時総会で可決

T12.9

T13.12 会館設計図を会員から懸賞募集

T14.4 27 通の応募から全員一致で、1 等（高橋貞太郎）が決定。

T15.4 「学士会館設計図」
「学士会館建築設計要項」
『學士會月報』にて発表



最終プラン

T15.6 会館工事着工

S3.5.20

「学士会館」開館



学士会のロゴマークは、 「会員バッジ」だった！

学士会の「会員徽章（バッジ）」は、明治時代から提案され続けていましたが、「新会館の竣功を期とし」て出来あがり、「実費金五十銭で差し上げ」と広告されました。（『學士會月報』482号・S3.5）

現在、「会員バッジ」はありませんが、ロゴマークとして、活躍中です。



『學士會月報』
482号より



現在の
ロゴマーク

90th anniversary plan



おかげさまで
開館90周年

90周年記念プラン

SHAON

謝恩

皆様に感謝を込めて!

2018年4月1日(日)

↓

2019年3月31日(日)

※写真はすべてイメージです。

ビーフ・ウェリントンをお客様の前でシェフがサービスする
演出のほか、開館当時から継承する
お料理をお楽しみいただく
記念プランです。

90周年特別価格

9,000円 お一人様
(税・サ込)

50名様
より

2
時間制

◆マイク、ステージ、プロジェクター、スクリーンの使用料はサービスさせていただきます。(ステージにつきましては数に限りがございますので、ご相談ください。)
※ご利用時間は2時間とさせていただきます。 ※上記価格は会場費・消費税・サービス料が含まれています ※食材の入荷状況により、メニュー内容が変更になる場合がございます。 ※写真はすべてイメージです。

学士会館

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町3-28
<https://www.gakushikaikan.co.jp/>

ご予約・お問い合わせ

TEL. 03-3292-5936 FAX.03-3292-0882



学会の紹介



学会は、国立七大学（北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大）の卒業生・学生・教員約5万人からなる総合同窓団体です。

学会の発端は、明治19（1886）年に開かれた東大初代総理・加藤弘之先生の謝恩会。130年以上の歴史を持つ学会は、現在、七大戦特別協賛をはじめとした七大学への支援や、七大学同窓団体との連携、会員向けに様々なサービスを展開しています。



会員資格

七大学の卒業生（学士・修士・博士）

七大学の教職員（教授・准教授・助教など）

七大学の学生

※詳細は、学会公式サイト「情報公開」の定款をご覧ください。

※学生は、学生会員への登録になります。登録料は無料です。



会費

入会金なし、年会費4,000円

※学部卒業後2年間は3,000円（学会事業年度は4月1日～翌3月31日）。

※会費一括納入の終身会員制度もございます。お問い合わせください。

春のお祝いキャンペーン実施中！
今春七大学卒業・修了の方をご紹介します。

主な会員サービス

最新情報をお届けする学会メールマガジンは、どなたでもご覧いただけます。公式サイトよりご登録ください。



『学会会報』の発行

明治20（1887）年より今まで続けている『学会会報』は、年6回奇数月に発行、ご指定の住所にお届けしています。

930号（2018年5月発行）は、大隅良典氏（平成30年新春講演会講師）の講演録を掲載しています。



講演会やイベントの開催

「夕食会」「午餐会」「関西茶話会」「地域講演会」「若手交流会」「女性会」など地域・年齢を考慮した講演会・イベントを開催しています。

6月午餐会には、前東京理科大学学長・藤嶋昭氏を講師にお迎えします。



企業と連携したサービス

オペラや観劇などのチケット割引サービス「鑑賞ツアー」（オプション付き）や、スポーツクラブなどの割引サービス等を行っています。

「しがくのやど」（宿泊・保養所）の割引利用や、インターネット辞書検索サイト「ジャパナレッジ」の割引利用も大人気です！



「学会会館」の運営



集宴会や婚礼、宿泊には会員優待のある「学会会館」（東京都千代田区）をご利用ください。

学会会館・良縁倶楽部は、学会正会員・準会員や、その家族の“良縁”をサポートしています。

入会をご希望の方は、学会公式サイトからお手続きください。

<http://www.gakushikai.or.jp/>

一般社団法人 学会



入会に関するお問い合わせは会員企画課まで /03-3292-5933（平日9時～17時）